



行政と地域をつなぐパイプ役 2026年度の行政区長を委嘱

2026年度の行政区長が決まり、4月1日付けで74人に委嘱しました。

行政区長には町からのお知らせ文書を班長を通じて配布していた

だくほか、行政事務に関する区域内の諸調査・連絡、公的募金などを行っていただきます。各行政区長は左表のとおりです（敬称略）。

☎総合政策課 692・6570

地区	行政区	区長氏名	地区	行政区	区長氏名
栗石地区	高前田一	和川 省三	西山地区	極楽野	佐藤 学
	高前田二	高橋 重見		五区	澤田 節男
	林	古舘 智恵子		六区	早坂 修一
	上町一・二	佐々木 善一		七区	笹田 憲夫
	上町三	浦田 大輔		八区	柿木 一明
	中町一	坂本 義信		野中	栗木 章男
	中町二・三	米澤 正枝		小松	堂前 泰男
	下町一・二	深澤 章		林崎	高前田 寿幸
	下町三	沼田 昭		篠崎	佐藤 健二
	下町四	藤村 行雄		上西根	中村 幸志
	駅前	神田 真由美		八丁野	松本 和久
	長根	坂ノ上 渡		西根谷地	櫻田 昭
	谷地	谷地 善和		上駒木野	杉下 喬
	晴山	土橋 政昭		駒木野	袖林 悟
	中沼	伊藤 博徳		葛根田	櫻田 真一
	陽和郷	上小林 秀夫		橋場	伊藤 翔
	板橋	戸澤 慎一		安栖	安栖 英明
	七ツ森・丸谷地	菊池 佳恵		小赤沢	小赤沢結いの会会長 小志戸前 和夫 (配布担当▷沢口 紀代子)
	小岩井	足立 眞也		山津田	柿木 正明
東町	高橋 賢秀	滝沢	瀧沢 久保		
黒沢川	古舘 純	南	石山 仁		
元御所	元御所公民館館長 徳田 和男 (配布担当▷徳田 貴史)	天瀬	天瀬自治会会長 坂下 昇 (配布担当▷古川端 美子)		
御所地区	鶯宿	川口 真一	天川	木村 久雄	
	馬場・大村・男助	吉田 光彦	中南	高八卦 美樹夫	
	赤滝	高橋 直美	中島	中村 淳	
	外柵沢	山本 健	黒沢	竹花 富雄	
	柵沢	柵沢自治会長 若松 衛 (配布担当▷米澤 玲子)	まがき	菅原 忠範	
	矢用	細川 啓一	下春木場	下春木場自治会長 小田 哲雄 (配布担当▷高橋 勝典)	
	片子沢	中村 隆	上春木場	上春木場自治会長 新里 久雄 (配布担当▷新里 邦雄)	
	天戸	高橋 芳美	和野	高橋 百合子	
	安庭	谷地 憲子	横欠	四ツ家 進	
	籬野	高橋 正男	土橋	土橋自治会長 平子田 久夫 (配布担当▷山林 敏雄)	
	町場	田屋館 郁子	上和野	上和野 峻矢	
	九十九沢	杉澤 尚登	上野沢	佐藤 修	
	矢櫃	細川 眞正	岩持	岩持 誠	
西山	網張	藤原 明生	谷地	谷地 良一	
	盆花	所 博幸	下川原	下川原 幸宏	

※ 3月31日時点の情報を掲載しています。

雫石町 教育委員会表彰

町の教育・文化・スポーツの発展に著しく寄与した
1 団体、12 人が町教育委員会表彰を受けました（関連
31 ページ）。

※学年は 2025 年度のものです。

☎ 学校教育課 ☎ 692-6412



受賞者※敬称略	受賞理由
古舘 翠 (雫石小 5 年)	<ul style="list-style-type: none"> 第 28 回全日本小学生女子相撲大会 5 年生の部 45kg 以上級 優勝 第 22 回全国少年相撲選手権大会 個人戦 5 年女子の部 優勝
照井 実月 (雫石小 4 年)	<ul style="list-style-type: none"> 第 16 回東北女子相撲選手権大会 小学 4 年生以下の部 優勝 第 9 回東北小中学生相撲大会 小学生女子 3・4 年生の部 優勝
高橋 菜々花 (雫石小 6 年)	第 21 回全国 Dance Competition in Sendai 2026 アンサンブル部門 最優秀賞
前田 望瑛 (雫石小 4 年)	第 21 回全国 Dance Competition in Sendai 2026 アンサンブル部門 入賞
我妻 蓮凰 (西山小 3 年)	第 21 回全国 Dance Competition in Sendai 2026 アンサンブル部門 入賞
雫石町立雫石中学校 野球部	令和 7 年度東北中学校体育大会 第 54 回若鷲旗争奪東北中学校野球大会 優勝
千葉 那都希 (雫石中 3 年)	第 24 回東北中学生ボウリング選手権大会 第 3 位
和田 百桃花 (雫石中 3 年)	恭敬学園 中学生イラストグランプリ 2025 アナログイラスト部門 東北ブロック 金賞
浦田 詩歌 (雫石中 2 年)	<ul style="list-style-type: none"> 第 28 回紅花摘唄コンクール全国大会 年少の部 第 3 位 第 64 回青少年みんよう全国大会 中学生の部 準優勝 「南部牛追唄」 第 64 回青少年みんよう全国大会 民舞団体の部 優勝 「南部よしやれ節」 第 64 回青少年みんよう全国大会 合唱の部 優勝 「外山節」 第 4 回羽根沢節全国大会 年少の部 準優勝
大村 和花子 (雫石中 2 年)	<ul style="list-style-type: none"> MAYA ホールディングス 第 47 回東北ジュニアテニス選手権大会 14 歳以下女子シングルス 第 1 位 第 47 回東北中学生テニス選手権大会 女子シングルス 第 1 位 ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権 2025 14 歳以下女子ダブルス 優勝
濱田 響 (雫石中 2 年)	令和 7 年度東北中学校体育大会 第 46 回東北中学校相撲大会 団体戦 第 3 位
坂井 和久	東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞
小田島 充	東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞

あなたの生活支援します

町の在宅福祉サービスをご紹介します！

町は、在宅の1人暮らしの高齢者や、日常生活に援助や介護を必要とする人とその家族の生活を支援するため、下記のようなさまざまな在宅福祉サービスを行っています。

サービスによっては対象者の制限や費用負担があるものもあります。詳しい内容は町地域包括支援センターにお問い合わせの上ご利用ください。☎福祉課（地域包括支援センター）☎ 691-1105

昼食サービス

おおむね65歳以上の1人暮らしの高齢者などで、調理が困難な人のお宅に栄養バランスのとれた食事をお届けし、同時に安否の確認を行います（お弁当代は自己負担となります）。

紙おむつ助成券

在宅で常時紙おむつを使用する必要があり、要介護認定3以上を受けている高齢者など（非課税世帯）で、その購入費用が恒常的に月額6,000円を超える高齢者を介護している家族に対して、紙おむつ助成券（1カ月あたり3,000円分）を交付します。



緊急通報装置の貸与

1人暮らしの高齢者など（非課税世帯）の自宅に緊急通報装置を設置することで、急病や災害などの緊急時に迅速かつ適切な対応を行います。



高齢者外出支援

常時車椅子を必要とし、一般の交通機関を利用することが困難な要介護高齢者（非課税世帯）に対して、移送用リフト付車両で高齢者の居宅と医療機関の間を送迎するタクシーの料金の一部を助成し、高齢者の外出を支援します。



訪問理美容サービス

理容院や美容院に出向くことが困難な高齢者などに対し、居家で散髪を受ける際の理容師や美容師の出張料を町で負担します（散髪代は自己負担となります）。

軽度生活の援助

1人暮らし高齢者（非課税世帯）などの自立した生活の継続を可能にするため、草取り・草刈りや庭の手入れ、家屋内の整理・整頓、除雪など軽易な日常生活上の援助を行います。

日常生活用具の給付

要援護高齢者および要介護高齢者（非課税世帯）に対し、日常生活の便宜を図るための用具（電磁調理器、火災警報器、自動消火器、1点杖、シルバーカー）を給付します。





お知らせ

補助金利用で環境負荷の軽減に貢献
クリーンエネルギーの
各種補助制度をご活用ください

町は、環境負荷が少ない、自然と調和した循環型社会を形成するため、住宅への太陽光発電設備・蓄電池・まきストーブなどのクリーンエネルギー事業の各種設備設置者に補助金を交付します。

各種補助の申請書は、町ホームページに掲載しているほか、町民課環境対策室にも備え付けてあります。いずれも予算額に達した時点で終了となります。

●太陽光発電設備

すので、あらかじめご了承ください。

【申請時期】 設置後、電力会社が太陽光発電による余剰電力を受給していることを確認できる書類を交付した日から60日以内

【補助対象者】 住宅に10キロワット未満の太陽光発電設備を設置し、電力会社から太陽光発電による余剰電力を受給が確認できる書類を受理した人

【補助金額】 太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じた額（上限額8万円）

●蓄電池設備

【申請時期】 設備設置前

●木質燃料燃焼機器設備
（まきストーブ、ペレットストーブなど）

【申請時期】 設備設置前

【補助対象者】 住宅にまきストーブ、ペレットストーブなどを設置しようとする人

【補助金額】 購入本体価格が2万円以上の機器で、購入に要する経費の2分の1以内の額（上限額5万円）

●太陽熱利用設備

【申請時期】 設備設置前

【補助対象者】 住宅に太陽熱利用設備を設置しようとする人

【補助金額】 購入に要する経費の3分の1以内の額（上限額5万円）

☎ 町民課環境対策室
692・6403



詳しくはこちら



お知らせ

県民サービス向上のための組織再編
県税の組織体制が変わります

県は、迅速で統一的な対応による納税者への行政サービスの向上と、業務効率化による持続可能な組織体制の構築を目的として、4月から県税業務の一部を集約します。これに伴い、一部税目について全県分の課税業務を行う「岩手県県税センター」を新たに設置します。

●岩手県県税センター（新設）

盛岡市内丸11-1（盛岡地区合同庁舎3・5階）

【業務内容】

県民税利子割、配当割、株式等譲渡所得割、法人県民税、法人事業税、地方消費税、県たばこ税、軽油引取税、自動車税、鉱区税、免税軽油などの税目について、課税や調査業務、督促状の発付業務

※督促状発付以外の徴収・滞納整理業務は行わず、県税を納付する窓口も設置しません。

●盛岡広域振興局県税部

盛岡市内丸11-1（盛岡地区合同庁舎3階）

個人県民税（利子割などを除く）、個

人事業税、不動産取得税、ゴルフ場利用税、狩猟税、産業廃棄物税などの課税・調査や収納、督促状発付業務

【4月以降の手続き】

各種申請・届出書や申告書の提出（郵送可）や、申告に関するお問い合わせ・相談は、課税・調査事務を所管する税目に応じてお願いします。なお、当面の間は最寄りの県税公所でも申請書や申告書の受付を行います。申告などの相談は電話により岩手県県税センターへおつながりする場合があります。

また、電子申請・電子申告（eL-TAX）を利用して法人で、3月までに利用届出が審査済みの場合は、提出先が岩手県県税センターへ自動的に変更されます。4月以降に届出する場合は、提出先として岩手県県税センターを選択してください。

☎ 岩手県総務部税務課
629・5146



詳しくはこちら

特集

なないうる便り

人の動き・お知らせ

教育

観光・スポーツ

子育て

Town News



お知らせ

消防団で地域貢献 消防団に入団しませんか

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員です。平常時においては訓練や広報活動などを行い、火災や大規模災害発生時には、消防署や町と協力して、消火活動・救助活動などを行います。実際の火災・災害現場では危険が伴いますが、消防団員になることで、自分や家族の生命、財産を守る意識や技能を身に付けることができます。現場での活動は地域貢献にもつながります。

現在、会社員や自営業者、公務員などさまざまな職種や年齢の団員が活躍しています。

18歳以上であれば男女問わず入団でき、ラップ隊員や、消防団活動をPRする広報隊も今年度から募集します。一緒にふるさと聖石を守りませんか。

●消防団に入団のメリット

①報酬支給

出動に応じた出勤報酬の支給や階級に応じた年額報酬が支給されます。

出勤報酬(災害時) ▼4200円(4時間まで)、2100円(2時間ごと)

に加算)

訓練など ▼1000円(1時間ごと)
年額報酬 ▼37000円(団員階級)

②就職活動支援

消防団として活動した学生に対し、「学生消防団活動認証証明書」を交付するもので、証明書は就職活動の際の自己PRの材料として活用できます。

③退職報奨金の支給

消防団員として5年以上勤務して退職した人に、階級と勤務実績・年数に応じて、退職報償金が支給されます。

この他にも消防団活動の際の保険や、いわて消防団応援の店での優遇、消防ポンプ自動車運転のための免許取得の一部補助など、消防団員を支援する制度があります。

消防課 ☎692・6410



お知らせ

共に守ろう、日本の未来 自衛官を募集しています

●幹部候補生 (一般および歯科・薬剤科)

【受付期間】

4月22日(水) ～ 6月5日(金) まで

【試験日】

6月13日(土)

【応募資格】

一般(大卒程度) ▼22歳以上26歳未満の人、修士課程修了者など(見込含む)
は28歳未満の人

一般(院卒) ▼20歳以上28歳未満の人、修士課程修了者など(見込含む)

歯科・薬剤科 ▼専門の大卒(見込含む)
20歳以上30歳未満の人

※薬剤科は20歳以上28歳未満の人

【入隊時期】

2027年3月中旬～4月上旬

●幹部候補曹

【受付期間】

4月22日(水) ～ 6月5日(金) まで

【試験日】

6月13日(土)

【応募資格】

20歳以上33歳未満の人

【入隊時期】

2027年3月下旬～4月上旬

●一般曹候補生

【受付期限】

5月7日(木) まで

【試験日】

5月16日(土) ～ 5月24日(日) まで

※いずれか1日を指定

【応募資格】

18歳以上33歳未満の人
※32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人

【入隊時期】

2027年3月下旬～4月上旬

※上記の他に設定する場合があります。

自衛隊岩手地方協力本部 盛岡募集

案内所 ☎641・5191



いざという時、あなたが地域の力に 防災士の資格を取りませんか



町は、自主防災組織の防災力向上のために県が開催する防災士養成研修講座の参加者を募集します。
☎防災課 ☎ 692-6410

【募集資格】

- ・自主防災組織に所属または自主防災組織を立ち上げる予定で、組織の中核として活動可能な人
 - ・資格取得後、自主防災組織や施設などで防災力向上のため、防災訓練や防災講話などを行っていただける人
 - ・県または町が主催する研修や訓練などに参加可能な人
- ※町内に住所を有し、かつ自治会長や施設管理者などからの推薦が必要です。

【募集人数】

1名

※申込者が多い場合は審査のうえ、参加者を決定します。

【資格取得の流れ】

- ①防災士養成研修講座（10月～11月中旬頃を予定）の受講および資格取得試験の受験
- ②普通救命講習の受講

【研修費用】

町が全額負担します。

【募集締切】

7月31日（金）17時まで



注目情報

5月25日が受付期限 軽自動車税の減免申請は毎年必要

次に該当する人は、軽自動車税の減免申請ができます（1台に限る）。

【対象】

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、戦傷病者手帳を持っている人で、障がいの程度が減免要件に該当する人、車いす移動車両を所有する人

【受付期限】

5月25日（月）

【申請方法】

窓口または郵送申請

【手続きに必要なもの】

令和8年度軽自動車税納税通知書（5月上旬に発送予定）、各種手帳、納税義務者のマイナンバーがわかるもの、運転者の免許証、車検証、減免申請書

※郵送の場合、納税通知書以外はコピーで構いません。

※減免申請書は窓口にあるほか町

ホームページから取得できます。
要件など詳細はお問い合わせください。

☎税務課 ☎ 692-6402



令和7年度消防表彰 町消防団関係者が受章

令和7年度消防表彰者の通達があり、各種の表彰で本町から消防団員など併せて17人が受章しました。受章者は次のとおりです（敬称略）。

【消防庁長官表彰】

永年勤続功労章 ▶ 藤本和喜、熊谷一也

【日本消防協会会長表彰】

精績章 ▶ 西村義則

勤続章 ▶ 畠山秋男、阿部広孝、若松衛、川口光浩、谷地陽一、笹田利明

【岩手県知事表彰】

功績章 ▶ 高橋直美、齊藤朋、長沢正男、松原永樹

【岩手県消防協会会長表彰】

功労章 ▶ 米澤和政

功績章 ▶ 谷地陽一、中村幸志

内助功労賞 ▶ 山本勝代

学生のための年金サポート 学生納付特例制度

国民年金は、20歳から学生も加入し、国民年金保険料を納付する義務があります。

しかし、学生本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

【メリット】

将来の老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されるほか、病気やけがで障がいが残ったときに障害基礎年金を受け取ることができます。

【申請方法】

紙による申請でも可能ですが、マイナンバーカードをお持ちの人は、マイナポータルからスマートフォンでの電子申請が簡単便利です。

納付が困難な場合は、学生納付特例制度の手続きをしてください。

☎ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570-003-004、盛岡年金事務所 623-6211、町民課 ☎ 692-6478